

9月定例山行

9月26日(日) 筋ヶ岳 弟見山

参加者 15名

CL 藤本忠 SL 円山

石倉、三村、中島康、三重成

竹野弘、増本、秋信、小林

鬼武、村島、原田、小寺、津田

コースタイム

県庁 7:30⇒鹿野 IC 9:04⇒

筋ヶ岳登山口 10:00⇒鎖場 11:05→

筋ヶ岳山頂 11:25～(昼食)～12:15→弟見山山頂 14:25→仏峠 16:05⇒県庁 18:50



○

戸根橋分れ登山口間は、道幅も狭くハラハラの連続。

途中倒木の為不要の枝を切り払ってバスは無事通過。小雨の中登山口より早速急登の始まりである。

本日のお目当て40mの鎖場は雨で足元は滑りやすく3点確保に全精神を集中し山頂に到着。

筋ヶ岳から弟見山へは背丈ほどもある笹の藪漕ぎに、まして台風による数多くの倒木の整理伐採に悩まされながら弟見山に到着。山頂は日本分水嶺と標識が下がっていた。(陰陽分水嶺か)

弟見山から仏峠は、雨で滑りやすく延々と続く下りを無事クリア。ホッ。

私事ではあるが、過去に経験しなかった雨中での笹漕ぎ倒木の整理伐採等は、今後にも生かせる貴重な体験であった。

(記 藤本忠生)

○

週末は晴れとの期待であったがバスが山に入るに従いだんだん怪しくなった。台風18号の影響であろう枝折れ等の障害物でバスが進まず少し遅れての出発。渡された登山コース縦断図を見て筋ヶ岳までは1Kmで400mの急勾配！これはかなり

キツイと覚悟を決めていたもののさすが修験者好みの山と思いつつフウフウ言いながら頂上近くの鎖場にたどり着いた。

これはおもしろそうと挑戦！だがあと10mのあたりで足掛りが少なく濡れていて何度やっても滑ってどうにもならず断念！途中から脇道に入りついに登頂！！

食事を済ませた頃から雨となり傘をさしての山行。

弟見山めざして胸の高さ迄ある笹をかき分け台風の置き土産の倒木をまたぎ、くぐり抜け進む。縦断図では筋ヶ岳以降ガラガラで楽勝もんよとタカをくくったのがとんだ不覚！かなりの起伏の激しさ、障害物の多さに閉口しながら弟見山に到着。ここから下りと思いきや上り下りの連続、これが又かなりの急勾配、もう足がガタガタでどうなることかと思いつつやっとの思いでバスに到着。下着迄汗びっしょり！！

女性陣より「バスは女性が着替えに使用します！！」との宣言にやむなく何とか雨も止んでいたのも道路で着替え！苦しくも楽しい1日でありました。

教訓：台風一過の山行には鋸を！！

(記 秋信邦夫)